

令和4年 第1回

江戸川区教育委員会定例会会議録

日 時：令和4年1月11日（火）午後1時

場 所：教育委員会室

教育長	千葉孝
教育長職務代理者	庭野正和
委員	井戸道代
委員	平井俊一
委員	蓮沼千秋

事務局	教育推進課長	飯田常雄
	学務課長	大關一彦
	教育指導課長兼教育研究所長	
		近津勉
	学校施設課長	石塚修
	統括指導主事	百々和世
	統括指導主事	千葉一知

書記	教育委員会事務局	
	教育推進課庶務係長	杉浦佳之
	同 主査	志村一彦

千葉教育長	<p>開会時刻 午後1時</p> <p>ただいまから、令和4年第1回教育委員会定例会を開催いたします。 本日は1名の方から傍聴のお申出がございます。許可してよろしいでしょうか。</p> <p>〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕</p>
教 育 長	<p>それでは、傍聴人の方の入室を許可いたします。</p> <p>〔傍聴人入室〕</p>
教 育 長	<p>日程第1、署名委員を決定します。井戸委員と蓮沼委員にお願いいたします。</p> <p>続いて、日程第2、教育関係事務報告にまいります。</p> <p>初めに、教育委員会後援名義の使用承認についての報告をお願いいたします。</p>
飯田教育推進課 長	<p>では、私から、教育委員会後援名義についての御報告をさせていただきます。A4横判の資料をまず御覧ください。</p> <p>今回は、教育推進課から4件御報告いたします。</p> <p>1件目の行事です。後援名義の申請は4回目でございます。行事名、ピティナピアノステップ船堀冬季地区、申請者は一般社団法人全日本ピアノ指導者協会ピティナ下町えどがわステーション代表でございます。このピティナピアノステップにつきましては、出演者のピアノ演奏につきましてプロの音楽家や指導者が直接直筆のメッセージを渡すことというような形でのアドバイス付きの公開ステージとして実施しているものでございます。</p> <p>事業概要、目的につきましては、江戸川区の子どもたちが、その個性及び環境に応じた学習方法により、ピアノ学習を生涯にわたり継続し、音楽を楽しみながら演奏技能を向上させることを目的としているものでございます。実施日時は、令和4年2月12日土曜日、タワーホール船堀5F小ホールで行います。対象は、主に江戸川区の子どもたちでございます。経費の徴収といたしましては、演奏時間により変動いたしますが、演奏者は3,500円から1万8,500円の出演料が発生してございます。観覧者については無料でございます。今回、参加者のほかは、御家族、指導者などの関係者のみ</p>

の閲覧となっております。昨年度と引き続き、この事業につきましては毎年実施をしているものであります。

2件目でございます。44回目の後援名義申請です。行事名、第45回わんぱく相撲江戸川区大会でございます。こちらは、令和2年・3年につきましてはコロナの関係で中止となりました。今回3年ぶりの開催ということで、後援名義申請がありました。申請者はプロジェクトわんぱく協議会会長でございます。事業目的といたしましては、国技である相撲を通じて、心身の鍛錬と健康の増進を図ることを目的とする。マット土俵を6面用意し、学年ごとに男女別のトーナメントを行う。4、5、6年の優勝者は東京都大会に出場するというものでございます。

実施日時は令和4年5月8日の日曜日、会場は江戸川区スポーツセンター、対象は区内在住・在学の小学生でございます。今回、コロナ禍での開催ということで各学年40名までということで、かつ2学年ごとの入替え制ということで実施を検討されているそうです。参加者につきましても児童1名につき保護者1名までに絞った形で開催し、今後の緊急事態宣言等が発令された際には中止も含めて検討するというふうにお伺いしてございます。

3件目の行事でございます。7回目の後援名義申請です。行事名、出前授業「能楽ことはじめ」、申請者は緑翔会の代表でございます。事業目的といたしましては、江戸川区での能楽普及とともに、次世代を担う子どもたちに日本文化に触れる機会を提供する。ユネスコ無形文化遺産にも認定されている能楽を通じて子どもたちの豊かな人間性を育むというものでございます。実施日時は令和4年3月4日金曜日、会場は南小岩小学校体育館でございます。同校の第6学年の児童等を対象として実施するものです。

続いて、4件目の後援名義申請でございます。こちらは23回目の申請です。行事名、第23回江戸川区吹奏楽連盟アンサンブルフェスティバルでございます。昨年、令和3年につきましてはコロナの関係で中止となっている行事です。申請者は江戸川区吹奏楽連盟会長でございます。事業の目的は、区における吹奏楽の振興と発展を目的とし、合奏技法の向上により、アンサンブルの演奏力向上につなげる。また、コロナ禍での演奏機会の提供を目的とするというものでございます。実施日時は令和4年2月13日の日曜日、会場は総合文化センター大ホールでございます。

事業の対象と範囲ですけれども、現時点では中学校13校、小学校1校、高校2校、一般1団体の参加を予定しているというところでございます。経費の徴収といたしましては、加盟団体は1人1,000円、非加盟団体が1人2,000円という参加費を徴収するものでございます。こちらは、今回

<p>教 育 長</p>	<p>は参加者のほか、家族、友人等、観覧の人数を絞って開催するというふうにお伺いしているところでございます。</p> <p>それぞれ企画書等、参考資料をつけさせていただきました。</p> <p>ただいまの件につきまして、御質問、御意見ございましたらお願いいたします。</p>
<p>庭 野 委 員</p>	<p>四つともコロナの感染防止対策をしっかりと取ってやっていくということですので、子どもたちの演奏技能、あるいはいろいろな体育技能、そういった技能を高めるための一つの場合ですので、ぜひコロナが拡大しないうちにやっていただければなというふうに思いました。よろしくお願いいたします。</p> <p>能楽ことはじめについてですが、2年前に見学させていただいたのですが、そのときもしっかりと講師の方は感染防止をやって、子どもたちにも注意を与えながら、体育館で広々とお一人でやっていますので、十分換気などもできてきているかなというふうに思います。子どもたちもしっかりと能楽について見ている様子を拝見させていただきました。有意義だと思えます。</p>
<p>教 育 長</p>	<p>ほかよろしいですか。</p>
<p>蓮 沼 委 員</p>	<p>相撲大会で小岩小学校のところに江戸川区の……が来ていましたよね。あれって使ったりしているのかな。</p>
<p>教育推進課長</p>	<p>団体向き用ということで使用させていただいております。大会等も、今こういう状況でございますが、開催されているというような感じでございます。</p>
<p>蓮 沼 委 員</p>	<p>今まで相撲部屋が武蔵川部屋と田子ノ浦部屋、二つあるんだけど、それと小学生とかの交流とかそういうのってあるんですか。今、コロナのせいであまりやっていないのでしょうか。</p>
<p>教育推進課長</p>	<p>確かに、小岩小学校の状況につきましては田子ノ浦部屋が非常に近くでございますので、交流もさせていただいているというふうにお伺いしています。</p>

蓮 沼 委 員	<p>西葛西中出身の幕下に上がった安齋という力士が、今場所休場しているようですが、江戸川区出身ということで応援していければいいなと思います。わんぱく相撲もそういった人材発掘につながる面もあるということで、よろしくをお願いします。</p>
教 育 長	<p>他になければ、ただいまの報告事項を了承いたします。</p> <p>次に、令和3年度東京都児童・生徒体力・運動能力、生活・運動習慣等調査結果について、報告をお願いいたします。</p>
近津教育指導 課 長	<p>それでは、私から、令和3年度東京都児童・生徒体力・運動能力、生活・運動習慣等調査結果につきまして御報告させていただきます。資料を御覧ください。</p> <p>調査の内容でございますが、資料の1ページに記載をしているところでございます。調査時期は令和3年の6月でございます。これは、例年、東京都から体力調査についてはきちんと調査方法等を指導した上で調査をするようにということで実施の時期を6月というふうに示されているもので、江戸川区といたしましてもそのように倣って6月に実施をしているものでございます。</p> <p>調査対象は都内全ての小・中学校で、東京都の学力調査は小5・中2、国の学力調査は小6・中3ですけれども、体育調査につきましては全ての学年の児童・生徒が対象となっております。</p> <p>調査内容は、体力・運動能力調査として、いわゆる新体力テストを実施しております。加えてアンケート調査ですけど、実態調査というところでございます。</p> <p>それでは、1ページ目をお開きください。見開きで1ページ、2ページでございますけれども、左側が今年度と前回、前回は昨年度が中止になりましたので一昨年度の令和元年度でございますが、3年度と元年度の比較でございます。濃い青色になっている部分が一昨年度と比べてその数値を上回っているもの、速さを競うものは下回っているものですが、それから、右の2ページ目は今年度の東京都との比較ということになっております。</p> <p>まず、左側の一昨年度との比較でございますけれども、濃い青が上回っているということで、身長・体重の体格の部分、それから、長座体前屈、これはいわゆる柔軟性でございます、それから50m走、立ち幅とびの小学校4年生以上、女子については身長・体重、それから長座体前屈、50m走、立ち幅とびといったところで一昨年度よりも記録が伸びている、もしくは一昨</p>

年度と同程度という結果となっております。昨年度、今年度とこのコロナ禍にあって子どもたちの身体活動が制限されている中、そういった意味で柔軟性であったり50m走の瞬発力であったり立ち幅とびといったところで記録が伸びている学年が多いということは一つの成果かなというふうに思っております。

一方、東京都と比較いたしますと、またこの濃い青は東京都の平均を上回っているところがございますけども、1点、例えば長座体前屈が実は江戸川区で比べると一昨年度より伸びているんですが東京都と比べると都の平均を下回ってしまっているというところがございます、江戸川区、柔軟性は伸びただけけれども全体的に見て都の平均よりもまだ下回っていたというような結果が出ております。

東京都との比較については、全体を御覧いただくと濃い青になっている学年が多く感じられると思いますが、東京都自体の平均値が下がっている中で、江戸川区の下がり方というか、江戸川区については影響があまり大きくなかったのかなというところで、都の平均を上回っている学年が多いというところを感じられます。

また、3ページを御覧ください。こちらからは意識調査でございます。3ページは男子、4ページが女子です。

1番は運動やスポーツをすることは好きですかということで、「好き」と答える学年が子どもたちの学年が上がるに連れて減少はしてはいますが、比較的これも中学3年生でも85%以上の肯定的な回答が得られているということから、運動や体育、スポーツに対する意識というのは高いかなというふうに思っております。

また、運動やスポーツをすることは得意かという問いですけれども、こちらでも学年が上がるごとに下がっている傾向にはありますが、客観的に見て自分自身を適切に判断できるということでまた学年が上がれば下がってはきているんですけれども、そちらも7割近い生徒が中学3年生でも得意というふうに答えているということは、これは特徴かなというふうに考えております。

なお、3番の体育(保健体育)の授業は楽しいですかという問いで、運動やスポーツをすることは楽しいけれども授業はどうかというところで見ますと、こちらでも中学3年生においても90%近い肯定的な回答が得られているところから、日常の保健体育の授業がより充実していて子どもたちが楽しいと感じるような授業展開がされているのかなという点では、先生方が頑張ってくださいしているのかなというふうに感じているところがございます。

女子は全体的に男子よりも肯定的な回答が少なくなる傾向にあるんですけども、それでも運動やスポーツをすることは好きですかという質問に対して、中学3年生の女子でも8割近い生徒が肯定的な回答をしているというところがございます。それから、得意ですかというところについても、もちろんこちらも下がってはいるんですけども、半分以上の生徒が得意だというふうに答えているということは、これは特徴的というふうに思います。

さらに、この特に女子の保健体育の授業が楽しいと思いますかということなんですけども、これは他地区ではやはり学年が上がるに連れてもっとカーブが急激で減少傾向にあるんですけども、中学3年生の女子でも8割以上の生徒が保健体育の授業が楽しいというふうに答えているということは、これは本当に先生方が日常、体育の授業改善に努めていただいているのかなというふうに感じるところでございます、これは学校の努力が感じられるなというふうに思っております。

5ページ目です。5ページ目は生活習慣に関する調査ということで、1番は朝食の有無でございます。これについて見ますと、小学校5年生・中学校2年生とも95%以上の子どもたちが朝食はきちんとって学校に来ているというふうに回答しています。設問ではございませんのでその内容がいかがかというところがございますけれども、これまでの経験からすると、大体、例えばヨーグルトとか果物、バナナ1本というような回答もあることはあるんですけど、それにしても朝食をとっているというふうに回答する児童・生徒が多いということはこちらの結果から現れているかなというふうに思います。

一方、2番の就寝時間・時刻でございますけれども、10時前に寝ている児童・生徒、つまり青とオレンジ、これを見たときに、やはり中学2年生の就寝時刻、10時前に寝る生徒が非常に少ないなというところから、男子も女子も20%に達していないというところから、やはりこちらは課題かなというふうに考えておりますけれども、睡眠は当然体の休養だけではなくて、記憶の整理であったり成長ホルモンの分泌であったりそういったものも促すことから、やはりきちんとした就寝時刻を守ってしっかりと睡眠時間をとるということも、今後、生活指導の中で必要になってくるかなというふうに考えます。

3番の携帯電話、タブレット端末等の時間でございますが、これは前回の学力調査の際も調査をいたしましたけれども、やはり江戸川区の子どもたちは日々こういったものに費やしている時間が長いかなというところがございます。

それから、4番の1日当たりの運動・スポーツの実施時間でございますけれども、青色が30分未満ということで、この青色が短いほうがいいわけですが、特に中学生です、東京都と比べても男子は16.4%、女子は若干多いんですけどほぼ都の平均と同じぐらいということで、本区の児童・生徒は比較的体育の授業以外でも体を動かしているのかなというふうを感じるところでございます。部活動をしっかり盛んにやっていただいているということもあるでしょうし、学校以外の地域のスポーツクラブなどで運動に親しんでいるということがこの結果からも分かるのかなというふうに考えています。

最後、6ページでございます。これらを踏まえまして、今年度、体力向上に関わる主な取組といたしましては、小学校では、一つ目の丸です、休み時間における「運動遊び」、こちらを実施していただいております。直接的に運動能力向上を図るためのいわゆるトレーニングではなく、鬼ごっこや縄とびなどの運動遊びを通して子どもたちが運動に親しむ態度を養っていただいていると、こういったことが先ほどの運動の時間などにもつながっているのかなというふうに考えます。

それから、上から四つ目の丸でございますけれども、体育授業研究会の実施ということで、先月、北小岩小学校で研究発表させていただきましたが、そのような形での体育の研究会、研究なども行っていただいておりますし、体力向上委員会が中心となって様々な子どもたちへの、先生方へも授業の情報提供などもしていただいているところでございます。

最後、5番目の第6学年の体育大会の実施でございます。これは、区内の小学生全てが江戸川区の清新町の陸上競技場に集まりまして1種目以上参加をして陸上競技を行うわけですが、こういった大会があることで子どもたちがやはり運動をしなければならない環境にあるということも江戸川区の子どもたちの体力向上の一翼を担っているのかなというふうに考えてございます。

一方、中学校では保健体育の授業における「補助運動」というところで、いわゆる準備運動などをラジオ体操などで終えるのではなくて、補助的な運動、必要な部位の運動を補強するような形の運動をしっかりと意識して行っていただくことで授業に臨んでいただくということもやっております。

それから、一番下のレクリエーション部活動の実施ということでは、競技スポーツを中心とした部活動ではなく、体をしっかり動かして楽しむようなレクリエーションを主体とした部活動として、例えばヨガ体験などを行っていただくなど、こちらレクリエーション的な部活動の実施をしていただい

<p>教 育 長</p>	<p>おります。また、部活動も今後、各学校によって展開していただくなどして、子どもたちが運動に親しむよりよい運動環境で豊かなスポーツライフを送る、そういった基礎を養っていただくといったような取組を今後も行ってまいりたいというふうに考えております。</p>
<p>蓮 沼 委 員</p>	<p>ただいまの件につきまして、御質問、御意見ございますか。</p> <p>結果的に数値を見てみると、私が学校現場にいたときよりそれぞれの学校で御努力いただいて頑張ってきているのかなという感じがします。大分、東京都に近い部分とか超えている部分があるので、このまま地道にいろいろな取組を継続していけばもっともっと数値的に上がっていくのかなと思います。北小岩小の研究会なんかを見ていても、やはり体をほぐしていく、それはとても大事だと思うので、中学生なんかだとみんな硬くてなかなか柔軟運動ができないけど、やっぱり小学校のうちからそういう習慣をつけて中学校でも補助運動とかそういうのを継続してやっていけば変わってくると思うし、あと、中心となる体育科の教員のやっぱり意識づけですね。</p> <p>区のそういった研修会に行って、ああ、これいいなというのを取り入れて積極的に授業でやるとか、私が行ったものだとダンスとか積極的に取り入れてみると、みるみる子どもたちの数値が上がっていきます。あとはスポーツテストのときに、いきなりやって計ってそれを結果として出すのではなく、しっかり指導してこういう形でやるんだよと、授業をやりながらコツを教えていって、そうすると、ああ、こうやってやるんだと子どもたちがその中で感じて、本番でいい記録を出そうというモチベーションにもつながります。その辺り、教育指導課にしっかり指導していただいているのでこういう結果が出てきているのかなと、またこれからも楽しみかなと思う反面、やはりこの携帯だとかゲーム、この辺りはもうちょっと平均化に近づければさらにいろいろ学力も含めて向上していくのかなという気がします。</p>
<p>教 育 長</p>	<p>ほかにいかがでしょう。よろしいでしょうか。</p> <p>他になければ、ただいまの報告事項を了承いたします。</p> <p>次に、いじめ電話相談（令和3年度12月分）について、御報告をお願いします。</p>
<p>近津教育研究 所 長</p>	<p>それでは、私から、令和3年度12月分のいじめ電話相談の状況につきまして御報告申し上げます。</p>

教 育 長	<p>12月に受け付けましたいじめ電話相談は0件ございました。本件の12月までの合計件数でございますけれども11件ということで、昨年度同時期が10件でございますので、1増ということでございます。</p> <p>ただいまの件につきまして、御質問、御意見、いかがでしょうか。他になければ、ただいまの報告事項を了承いたします。</p> <p>以上をもちまして、令和4年第1回教育委員会定例会を終了いたします。</p> <p>閉会時刻 午後1時27分</p>
-------	---